

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さん、学校運営協議会長さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第93号
令和6年11月1日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

11月になりました。この時期は、気候的に学習活動に集中できる時期ではないでしょうか？ただ、朝夕は肌寒くなってきたので、児童・生徒の皆さん、学校の先生方、そして、推進員や学校運営協議会の皆様は、体調管理に十分気を付け取組をお願いしたいと思います。

今回は、天水中学校区1(小天小学校、玉水小学校、天水中学校)の様子を紹介します。

小天小学校

「小天の宝を探そう」：3年総合的な学習の時間



推進員の水本先生と一緒に校区を巡り、校区の特色について自然、歴史、産業等への関心を高めることができました。校区巡りの後は、学級で「小天の宝」を精選し、地図にまとめました。

「みかん農家の仕事」の取材：3年社会



3年社会科「みかん農家の仕事」
社会科の時間、推進員の水本さんの事業所を訪問し、みかんづくりの工夫や仕事のやりがいや苦勞等について聞き取りをしました。生産しているみかんは10種類以上もあること、土づくりの工夫が大切であること、日当たりのよい地形を生かしていることなど、水本さんから詳しい説明をしていただき、天水のみかんづくりについて理解を深めることができました。

「火の神祭り」の講話会：4年総合的な学習の時間



4年総合的な学習の時間「火の神祭り」の歴史では、おうちの人に聞き取りをしたり、火の神祭り保存会の方からお話をうかがったりしました。火の神祭り保存会の3名の方に来校いただき、火の神祭りの由来や実際の様子について映像や、紙芝居を使って説明いただきました。学習後、「小天で受け継がれてきた地域の伝統行事を大切にしていきたい」「火渡りは疫病を治したすごいお祭りだと初めて知り、実際に火祭りを見てみたいと思った」「祭りを守り続けてこられた地域の方たちに感謝しながら参加したい」など、感想をまとめていました。

裏面あり



3年生が、尾田川伝説について平川さんにお話を聞いた後、尾田川の生き物調査を民生委員さんと行いました。

魚が4匹捕れました！

尾田川には竜が登ってきたという伝説があるんだな。これからも尾田川の自然に誇りを持ちたいな。

「書写指導」(3年生、4年生)

3・4年生が書写で地域の方を講師にお招きし、書写を行いました。

3年生にとっては初めての習字。筆の下ろし方・道具の置き方などを学んだ後、早速筆を使って習字紙に書いてみました！

鉛筆と違ってやわらかいな。まっすぐな線を書けるようになったぞ。



「花の苗のポット上げ」(環境委員会)

育苗箱で育った小さな花の苗を、割りばしを使ってポットに植え替える作業を民生委員さんに教えていただきました。

はじめは難しかったけど、だんだん慣れてきた！教えてもらってできるようになったよ！



「農業について調べよう」(3年生)

3年生が、みかん農家の高峰さんの畑を見学し、みかん農家の仕事について話を聞きました。

みかんの一生について教えていただき、質問もたくさんできました。

高峰さんのみかんは美味しいな。

天水の農業についてもっと調べてみよう！





9月20日(金)に全校生徒で、県立大学との合同プログラム(もやいすと)に参加しました。過疎化が進む天水の地域おこしの取組として、大学生が中学生と天水の魅力についてディスカッションするというプログラムでした。推進員の方や地域の方々にも参加していただき中学生が撮ってきた自分が思う天水の魅力の写真を使って、ポスターの作製を行いました。生徒の感想「大学生と交流するという貴重な経験ができました。」「天水町のことに興味を持ち、天水町を誇りに感じることができました。」

「農業体験」2年生、「職場体験」3年生 (総合的な学習の時間)



10月3日(木)4日(金)の2日間、2年生は天水町の農家に「農業体験」に、3年生は天水町の事業者「職場体験」に行きました。生徒たちは事前に自分が経験してみたい職場を選び、事前の打ち合わせを行ったあと、意欲的に体験活動を行いました。受け入れ先の連絡調整は、地域学校協働活動推進員の濱崎先生にお願いしました。

生徒の感想は「体験を通して人々に感謝されることはいいことだと思いました。」「人との接し方や心がけ、挨拶や返事などのコミュニティの大切さを学びました。」「感謝の気持ちを忘れないことを学びました。」「掃除などを丁寧にすることが大切だと学びました。」

1年生「職業講話」:総合的な学習の時間、「読み聞かせ活動」、「花の苗植え」:環境委員会

「職業講話」



10月3日(木)に、1年生は天水町の様々な業種(オムロン株式会社、玉名市役所、中九州クボタなど)の8名の方々に学校に来ていただき、ご自身の経験を話していただきました。1年生にとって、将来の仕事や職業について関心を高め考えるよい機会となりました。

「読み聞かせ活動」



図書補助員の先生、国語科の先生、地域学校協働活動推進員の濱崎先生、PTA家庭教育部の協力で5年ぶりに「読み聞かせ活動」を復活させることができました。ボランティア活動の呼びかけには、保護者の方々はもちろん、天水地区の読み聞かせボランティア「てんてん」の方々にも協力いただいています。

「花の苗植え」



花いっぱいの天水中にしようという取組で、環境委員会や希望者が民生委員の方々と一緒に花の苗植えを行いました。花の苗は、地域の花工房さん(保護者の方)より善意でいただきました。環境委員を中心に、毎朝花の苗に水をあげ、元気に花の苗が育っています。